

# EA123VA-5(コーキング用エアガン) 取扱説明書

Ver1.1

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品を安全にご使用頂きますためにも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い申し上げます。

 <b>警告</b>	誤った取扱いをした場合、死亡や重傷を負う恐れがあります。	
 <b>注意</b>	誤った取扱いをした場合、軽傷や財産の損害を負う恐れがあります。	
	してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。

## 警告

 <b>必ず守る</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用時はゴーグル、マスク、手袋、耳栓等の保護具を着用する。</li> <li>・使用圧力を守り、使用する。</li> </ul>
 <b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高圧ガス(酸素、アセチレンガス等)を動力としない。爆発の危険があります。エアコンプレッサーによる圧縮空気を使用してください。</li> <li>・爆発の危険性がある環境下では使用しない。</li> <li>・使用中は可動部に触らない。</li> <li>・手が触れると怪我をする恐れがあります。</li> <li>・無理な体勢で使用しない。</li> <li>・長時間の連続使用をしない。</li> <li>・電気に接触させない。</li> <li>・エアーツールは絶縁されていません、感電の恐れがあります。</li> <li>・投げたり落としたり衝撃を与えない。事故や故障の原因となります。</li> <li>・指定された用途以外では使用しない。</li> </ul>
 <b>分解禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分解や改造はしないで下さい。</li> <li>・製品の破損や使用中の事故につながるおそれがあります。</li> </ul>

## 注意

 <b>必ず守る</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業前には、各部を点検し損傷、異常がないか確認をする。</li> <li>・カートリッジの取付交換時、作業終了時、エアーツールの運搬時、異常を感じた場合はスイッチを切り、エアースホースを外した状態にする。</li> </ul>
 <b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用時は、照明をつけるなど明るい環境で行い、暗所では使用しない。</li> <li>・子供が触れる場所には置かない。</li> </ul>

### ◆各部名称



◆先端部名称



◆仕様

- 全長 … 380mm
- 重量 … 1.05kg
- 筒サイズ … φ50x235mm
- 容量 … 410ml  
(310mlカートリッジに使用可能)
- ボディ材質 … アルミ/摩擦に強い
- スプレーノズル先端径 … 4mm
- 振動値(3軸合成値) … <2.5m/s<sup>2</sup>
- エア消費量 … 100L/min
- 使用圧力 … 0.41~0.62MPa
- 使用エアホース内径 … 10mm
- 吸入口 … Rc (PT) 1/4" (プラグ付き)
- 使用エアホース内径 … 10mm
- シリコンカートリッジ用ノズル  
(グレーノズル)先端径 … 1.5mm
- 騒音値 … <70dB (A)

◆用途

隙間や目地、ひび割れの充填に

圧力調整と吹き付け距離の調整が可能で、ビード状・スプレー状・コーティング状の吹き付けパターンを調整できます。

●ノズルパージ

当製品はトリガーを引くとコンテナ(筒)のシーラントがノズルから吹き付けられます。シーラントの吹き付けを調整するためにも、ノズルに付いた余分のシーラントを取り除くパージが必要です。

正しいパージの方法は下記の通りです。

1. シーラントを吹き付けている間はプランジャーと吹き付け圧力を変えないでください。
2. 当製品のトリガーをしっかり握り込んでください。もし、中途半端にすると、スロットバルブから漏れが発生します。  
圧力空気だけをノズルから吹き付けます。これによりノズルのシーラントを取り除きます。



注意

パージしている時は、プランジャーバルブ(青色)をゼロにセットし、吹き付け圧力バルブ(赤色)は30°-45°の低めにセットします。もし、圧力を高くセットすると、バックプレッシャーが発生し、シーラントがコンテナ内に戻り、機器の故障になります。また、補償の対象外になります。

●シリコン用コーキングガンとして使用する時

1. カートリッジの先端を切ります。プラスチック製ノズルを取り付けます。
2. 本体筒部にカートリッジを入れます。
3. 本体にカバーを取り付けます。(ピストンロッドは後ろに引いておきます。)
4. エアラインに本体を接続します。
5. 赤いバルブを閉めておいてください。
6. シリコンの絞り出し量と速さを青バルブで微調整してください。
7. トリガーを握り込みます。

### 圧力バルブのセット

シーラントの吹き付けをビード（玉）状、スプレー状、コーティング状のパターンにするためには、適切な圧力調整と、吹き付け表面からノズルまでの距離を調整する必要があります。エアラインからの供給圧力はレギュレーターで調整し、0.41～0.62Mpaに設定してください。（0.62MPaを超えないでください。）

距離と圧力が適切な時は、吹き付けすぎは見られなくなります。吹き付けすぎた時は、本体圧力を点検してください。以下は参考パターンです。

ビード（玉）状		スプレー状		コーティング	
赤バルブ	10° - 40°	赤バルブ	45° - 60°	赤バルブ	20° - 35°
青バルブ		青バルブ	35° - 55°	青バルブ	60° - 90°
狭い	15° - 30°	距離	15～25cm	距離	15～25cm
広い	35° - 55°				
大きい	60° - 90°				
距離	0～25mm				

### ● ノズルの清掃

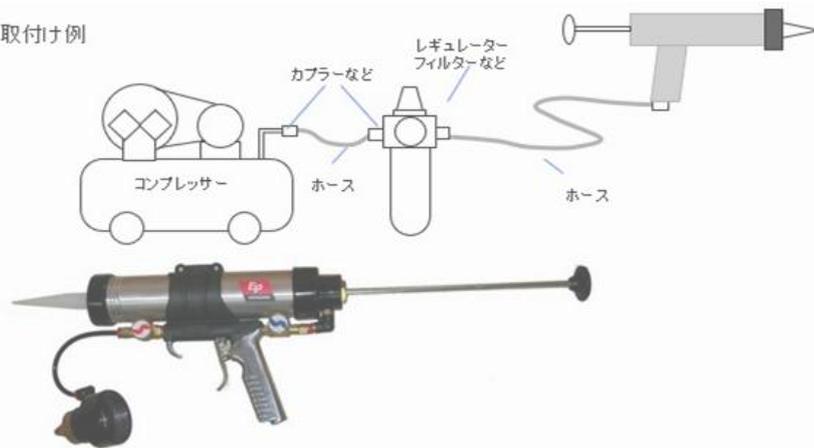
使用後毎にシーラントを清掃し、ノズルをきれいにします。常にノズルの全ての穴にシーラントが詰まっていない事を確認してから使用してください。穴の詰まりは針金などで取り除いてください。取りにくい時はレンチなどでノズルを本体から外して清掃してください。

### ● トラブルシューティング

ノズルが詰まると

- |                       |      |  |
|-----------------------|------|--|
| 1. シーラントが出てこない。       | → 対応 | ① 防護メガネを掛ける。<br>② エアラインから器具を外す。<br>③ 両バルブを10°にする。<br>④ 先端を安全な方向に向ける。<br>⑤ トリガーを2～3回引く。<br>⑥ エアラインにつなぐ前にバルブを0にする。 |
| 2. スプレーパターンが狭い。あるいは歪む | → 対応 | 黒いノズルの部分を外し、内壁のシーラントを取り除く。針金などを使用してください。   |

### ● 取付け例



○ コーキングガン使用時

### ◆ 操作方法

- ・ 圧 力…0.41～0.62MPa前後で使用して下さい。高すぎると能力はアップしますが、寿命を縮めます。低すぎると能力が低下します。
- ・ エア…コンプレッサー、配管内のごみや水分を除去する為、フィルター又はドレン等を取り付けて下さい。ごみが内部に入ると故障の原因となり、水分が入ると錆の原因となります。
- ・ 給 油…ご使用前に吸入口より5～6滴スピンドル油（ISO VG 10）を必ず給油して下さい。

### 【保管・メンテナンス】

- ・ 乾燥した場所に保管してください。（湿気があるとサビが発生する場合があります。）
- ・ ゴミや異物が侵入しない様にし、取扱説明書と一緒に保管してください。
- ・ サビと摩耗を防ぐ為、ご使用前に注油口より注油して下さい。（ISO VG10のエアーツールオイルを数滴たらす）
- ・ 使用状況に応じて、定期点検をして下さい。